

2016年度 早稲田大学教員免許更新講習 シラバス

講習名	【8091】生徒指導・キャリア教育の実践と課題		
担当講師	三村 隆男（教育・総合科学学術院教授） 藤平 敦（国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導センター総括研究官）		
講習方式	対面講習		
教科	共通		
主な受講対象	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校 教諭		
開講日	平成 28 年 8 月 9 日	講習時間	9:30－17:30
認定試験日	平成 28 年 8 月 9 日	試験方法	筆記試験
認定試験の際の持込可否	すべて可		

講習の概要	生徒指導については、「いじめ」や「不登校」等の課題を切り口にしながらも、全ての児童生徒が「学校が楽しい」と実感でき、かつ、彼らの主体性や自己有用感を育むために必要な働きかけについて考えることで、学校教育における生徒指導の役割や意義を理解することを主目的とした講義を行う。なお、講義では、生徒指導の理論と実践の融合について実感できるように、最新のデータとともに、全国の様々な実践事例をスライドで紹介する。 キャリア教育については、中央教育審議会答申や文部科学省の報告書を辿りながら、わが国の学校教育におけるキャリア教育導入の意義及びその展開について考える。また、小・中・高等学校など、各学校においてのキャリア教育を教育計画に活かす方法について事例をふまえ講義を行う。		
講習計画 (時間割)	生徒指導：第一に、「いじめ」や「不登校」の問題と国の施策等の変遷を概観し、課題を明確にする。第二に、（明確にした）課題と次期学習指導要領等の方向性を踏まえて、児童生徒に身に付けさせたい力（主体性や自己有用感）を確認するとともに、生徒指導の役割や意義の理解を深める。第三に、日々の教育実践の中に、児童生徒の主体性や自己有用感を育むことに結びついている働きかけについて考察する。 キャリア教育：第一にキャリア教育について理解し、学習指導要領における位置づけについて学び、第二にキャリア教育を実践に移す際に必要とされる基礎的な理論について理解を深め、第三にキャリア教育の実践例をもとに実際にそれぞれの学校種においてどのように展開していくかについて理論と実践を関連づけながら検討していく。 時間割 （藤平担当分） 9:30-11:00 講義 11:10-12:10 講義 12:30-13:00 認定試験 昼休み （三村担当分） 14:00-15:30 講義 15:40-16:40 講義 17:00-17:30 認定試験		
教科書(受講生の方に購入、持参いただくもの)	書 名	出 版 社	価 格
	プリントを使用します		
参考文献	書 名	出 版 社	価 格
	生徒指導：文部科学省『生徒指導提要』（平成 22 年 3 月）	品切れ中ですので、文部科学省の HP からダウンロードしてください。	590 円＋税
	キャリア教育：厚生労働省『中学校・高校に置けるキャリア教育実践テキスト』	実業之日本社、2012 年	

その他	
講師から受講者へのメッセージ	